

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	8月2日
クラス名(年齢)	ことり組(1歳児)
年間テーマ	音の探究活動

1、活動テーマ

<テーマ>

すいかの音を聞いてみる

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

クラスで音に触れて楽しむようになってから、ドアや棚を叩いて試す子どもの姿がある。夏ならではのすいかに触れながら、すいかの音を聞いてみる。

2、活動スケジュール

部屋にすいかを用意して、興味のある子どもと触れたり、叩いたりして楽しむ。

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)


丸いそのままのすいかを用意する。初めて見る子どももいるので、保育者も側に付き添い、安心して触れられるようにする。

4、探究活動の実践

<活動内容>

子どもにすいかを見せたり、一緒に触ってみたりして興味を持ち触れられるようにする。不安な子どもは少し離れたところから保育者と一緒に見て体験できるようにする。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・初めて見るすいかに興味を持って見ているが、少しびっくりしている ・子ども達を近くに呼んでみると、興味を持って触ってみようとする ・保育者が「ポンポン」と叩いた音を言葉にして伝えてみると言葉を真似しながら叩いて楽しむ ・不安で保育者の膝から離れられないが、触らず、友達が触っている様子を見ている子どももいる 	

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

初めは警戒して近づかない様子だったが、保育者と一緒に触って楽しむことができた。大きなすいかに興味を持って、自分から触りに来てくれていた子どもが多く、笑顔を見せたり、保育者の触っている様子から安心し、一緒に叩いて楽しんでいる子どももいて良かった。